

市民1人あたりに使われたお金
389,813円(その他 3,892円含む)

民生費 119,476円	土木費 56,150円	教育費 53,658円
総務費 45,989円	公債費 36,330円	衛生費 27,669円
農業費 21,077円	消防費 16,252円	災害復旧費 2,643円

市民1人あたりの市税
124,703円

固定資産税 57,551円	個人市民税 42,868円	法人市民税 13,134円
たばこ税 8,467円	軽自動車税 2,401円	入湯税 282円

※「市民1人あたり」は、平成28年3月31日現在の人口をもとに算出（住民基本台帳人口44,504人）
※入湯税は、ピアスパークしもつま及び道の駅しもつま維持管理基金と観光事業に使われています。

平成27年度決算 財政健全化指標等の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」により、地方公共団体は、「財政の健全性」を判断するための4つの「健全化判断比率」と公営企業会計の「資金不足比率」を算定し、公表することが義務付けられています。

平成27年度決算に基づきこれらの比率を算定した結果、いずれの比率も国が定めた基準を下回り、前年度数値よりも改善した結果となりました。今後も行政改革などに取り組み、引き続き健全な財政運営を進めていきます。

①実質赤字比率 = 黒字

福祉・土木・教育などを行う一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を表す比率で、算定の結果、黒字となり「-」と表示しています。

②連結実質赤字比率 = 黒字

特別会計や企業会計を含むすべての会計の赤字や黒字を合算して市全体としての赤字の程度を指標化し、市の財政運営の深刻度を表す比率で、算定の結果、黒字となり「-」と表示しています。

③実質公債費比率 = 9.6%

市の借入金の返済額及びこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す指標で、前年度から1.7ポイント改善しています。これは、借入金の返済額や一部事務組合の公債費に対する負担金の減少によるものです。

④将来負担比率 = 75.6%

市の借入金や将来支払わなければならない負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性を示す指標で、前年度から6.2ポイント改善しています。これは、借入金の残高は増えましたが、退職手当負担見込額が減少したことなどによるものです。

⑤資金不足比率 = 資金不足なし

公営企業ごとの資金不足額が、事業規模に対してどの程度あるかを表す比率で、いずれの公営企業会計も資金不足が生じていないため、算定されません。

下妻市の健全化判断比率

指標	平成27年度	平成26年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	-	-	13.27	20.00
②連結実質赤字比率	-	-	18.27	30.00
③実質公債費比率	9.6	11.3	25.0	35.0
④将来負担比率	75.6	81.8	350.0	

※「実質赤字比率」「連結赤字比率」については、赤字額がないため「-」と表示しています。

早期健全化基準…健全化判断比率のいずれかが「早期健全化基準」の数値を上回ると、財政健全化計画を策定し自主的な改善努力による財政健全化に取り組むこととなります。

財政再生基準…健全化判断比率(将来負担比率を除く)のいずれかが「財政再生基準」の数値を上回ると、財政再生計画を策定し国等の関与による確実な再生に取り組むこととなります。

下妻市の資金不足比率 ※⑤

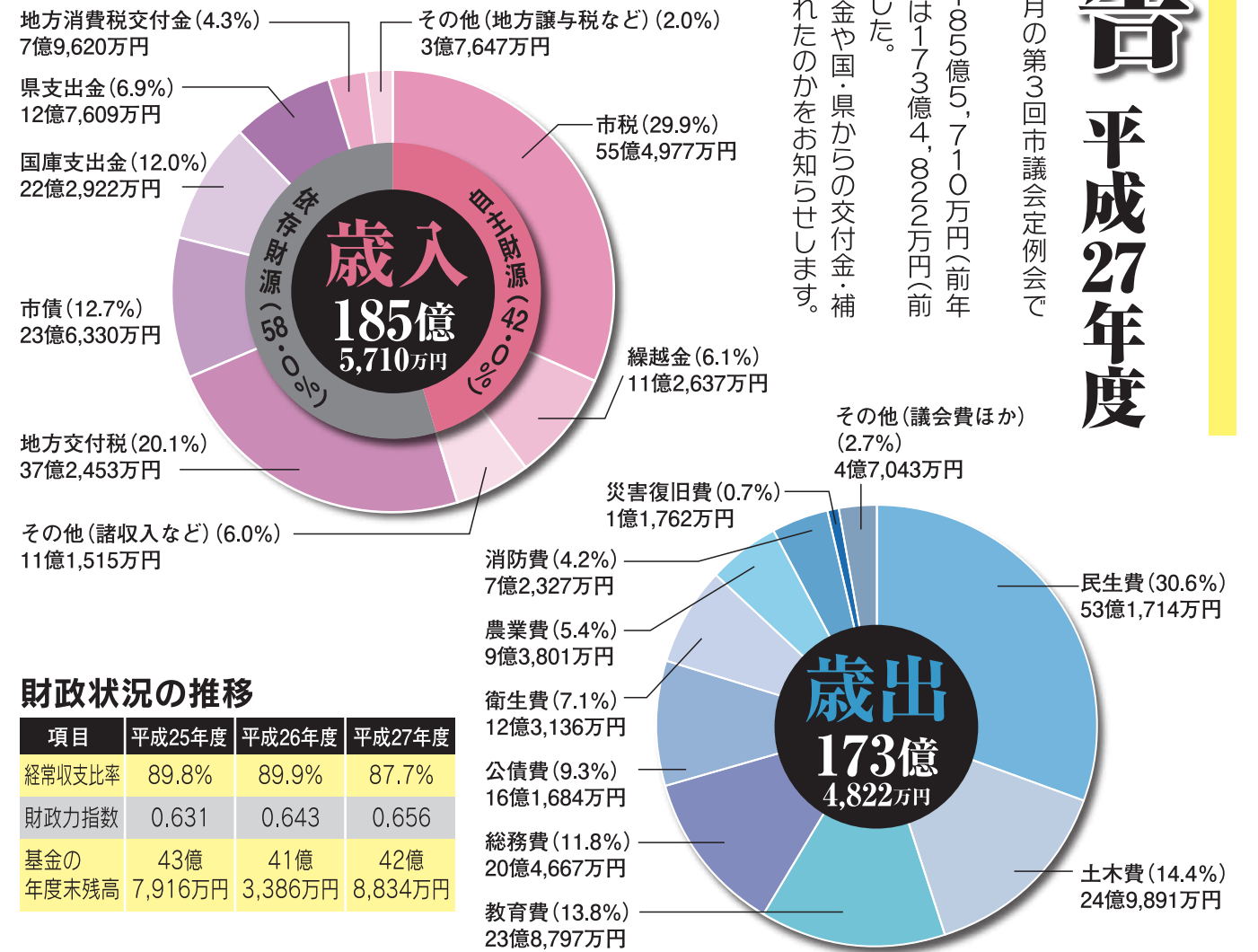
会計名	平成27年度	平成26年度	経営健全化基準
水道事業会計	-	-	20.0
下水道事業特別会計	-	-	20.0

※各公営企業においては、資金不足が生じていないため「-」と表示しています。

経営健全化基準…経営健全化基準を上回った公営企業は、経営健全化計画を策定し財政健全化に取り組むこととなります。

一般会計決算状況

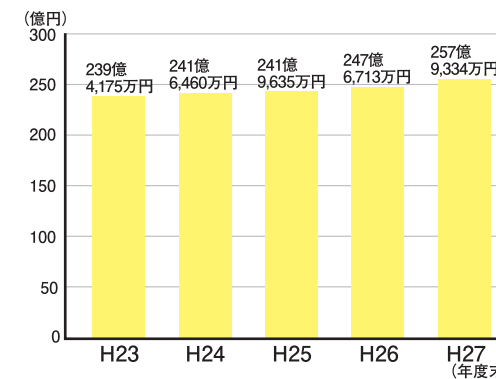
一般会計	決算額
歳入総額 ①	185億5,710万円
歳出総額 ②	173億4,822万円
歳入歳出差引額 ①-②=③	12億 888万円
翌年度へ繰越すべき財源 ④	5,698万円
実質収支額 ③-④	11億5,190万円



財政状況の推移

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
経常収支比率	89.8%	89.9%	87.7%
財政力指数	0.631	0.643	0.656
基金の年度末残高	43億 7,916万円	41億 3,386万円	42億 8,834万円

市債残高の推移 (一般会計+特別会計)



特別会計決算状況

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
国民健康保険	67億9,889万円	63億6,365万円	4億3,524万円
後期高齢者医療	3億6,004万円	3億5,556万円	448万円
介護保険	32億4,320万円	30億5,353万円	1億8,967万円
介護サービス事業	1,082万円	587万円	495万円
下水道事業	12億2,180万円	12億 37万円	2,143万円
砂沼サンビーチ	2億1,417万円	1億5,183万円	6,234万円

決算報告 平成27年度

平成27年度の決算が、9月の第3回市議会定例会で承認されました。
一般会計の歳入総額は、185億5,710万円(前年度比2.1%増)で、歳出総額は173億4,822万円(前年度比1.8%増)となりました。
皆さんから納められた税金や国・県からの交付金・補助金などがどのように使われたのかをお知らせします。